

科目	受験生記入欄			(ア)	(イ)
厳格対位法(作曲第2回)	学科：	楽器・声種：	受験番号		
1枚のうちの1枚目			番		

平成29年度 東京藝術大学音楽学部入学試験課題

作曲科  
 第二回  
 厳格対位法とバッハ様式によるコラール  
厳格対位法  
 実施日時：平成29年2月27日(月)  
 12:00 ～ 15:00  
 (実施時間:3時間)

★答案に氏名を書かないこと

※実際に使用された試験問題はWeb掲載不可のため、例題のみ掲載する。

【例題】

- 次の定旋律(バス譜表)上に、任意のハ音記号を用いて移勢と4分音符による3声の混合類を作成せよ。  
 それぞれの対旋律をどの声部に置くかは自由。  
 尚、定旋律の他声部への置き換えはしない。移調または移旋はおこなわないものとする。



- 次の定旋律(ソプラノ譜表)を高声部として、3声の華麗対位法を作成せよ。  
 尚、対旋律は、バス、テノール、アルトのいずれかの音部記号を用いること。  
 定旋律の他声部への置き換えはしない。移調または移旋はおこなわないものとする。

